

# 作品名：一輪挿し

本来ならば木材チップか、ストーブの薪となる端材と、ゴミとして捨てられてしまう飲み物等の空ビンを利用し、端材の木目と形を活かしビンの形にあわせ切り抜いた一輪挿しおよび椅子の形の一輪挿しそして壁用一輪挿しを作りました。



伐採時に不用とされ投棄された、変な曲がりや洞の入った元玉をなんとか活かしたくて

傘立て(傘掛け?)つくってみました。

元曲がりや洞で、1mくらいのところまで切り落とされて捨てられる元玉、何だか可哀想...

バイオマスとして利用される様になったとはいえ、現実には、投棄されてしまう元玉もかなりあるのです。(写真 右)

加工して、付加価値をつけられれば有効利用につながる。何のたが植えて育てたのか。(戦後の拡大造林政策でつくられた人工林は、もう70年生になろうとしている。)

今回傘立てを作って、たくさんの方からご意見を聞きました。感謝です。

「傘立てじゃもったいない、花を活けて玄関に飾らう...」  
「ギターやフェードを立てる台として...」  
「灯籠になるか?」等々。

そんなことで、長野の方々にも見ていただいて、また、貴重谷御意見を聞かせていただけました。ありがとうございます。

オリジナルデザインなので、デザイン部門と思いましたが、「傘立てなので、雑貨か?」と思い、雑貨部門にエントリーさせていただきました。

コンテスト関係者の方々に、厚く御礼申し上げます。  
高木 朗

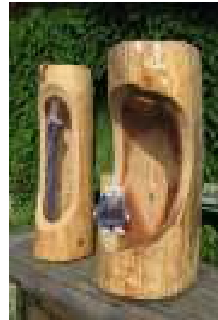
直射日光や風雨を避けて使えば、割れてしまうことはありません。我が家のものは、七年目を迎えました。



使えそう、もったいないね。



アララ... 残念なことにも...



小さい方は兵庫県にPMIに行きました。大きい方は木口40cm以上あり、家庭で使うには大きすぎる...。旅館や会社の玄関にいかが。



ぜひ、実物を見ていただきたい! きゅうりみたいですよ。(笑)



文字を入れてみました。ヒキキです。

**木造ジャングルジム**

このジャングルジムは、木製の棒とカラーリングされたジョイントで構成されています。子供が遊ぶのに最適な高さで、安全な遊び場を提供します。

1. 木製の棒をジョイントで組み立てます。  
2. 色付きのジョイントを正確に接続します。  
3. 完成したジャングルジムの構造を確認します。

このジャングルジムは、子供の運動能力を向上させ、想像力を刺激します。また、自然素材を使用しているため、環境にも優しい遊び場です。